

岡山済生会総合病院 臨床研究等に係わる利益相反状況申告書

岡山済生会総合病院 雑誌編集委員長 殿

(赤字の部分を記載すること)

臨床研究等課題名	
所属・申告者氏名 ※ 研究責任者となる者	
申告年月日	西暦 年 月 日

上記の臨床研究等と関連しうる企業・営利団体に関する項目について記載すること。

1. 関連企業・営利団体での外部活動による個人収入 (1 団体から計 100 万円以上のもの)

(有 ・ 無)

※ 個人収入には、当院が企業等と契約して行った業務（治験・研究・調査等）の報酬として病院・所属部門に支払われたものは含まない。

※ 外部活動とは、社員、役員、顧問職、アドバイザー等が該当する。

※ 講演、原稿執筆の実施は含まない。

※ 申告日までの過去 1 年間、並びに申告日同年度内に予定するものを対象とする。

「有」の場合、下記に詳細を記載

企業・営利団体名	役職、活動内容、活動時間を記載

2. 関連企業・営利団体からの研究等による個人収入 (1 団体から計 100 万円以上のもの)

(有 ・ 無)

※ 個人収入には、当院が企業等と契約して行った業務（治験・研究・調査等）の報酬として病院・所属部門に支払われたものは含まない。

※ 公的機関、学校からの報酬、他医療機関での医療行為に関連する報酬は含まない。

※ 共同・受託研究、奨学寄付金、寄付講座、学術指導、会議出席、講演、原稿執筆、知的財産・技術・特許の移転によるロイヤリティ等により申告者個人に支払われたものが該当する。

※ 申告日までの過去 1 年間、並びに申告日同年度内に予定するものを対象とする。

「有」の場合、下記を記載

企業・営利団体名	内容

3. 関連企業株の 5%以上の保有、または関連企業株から得られた個人収入 (1 団体から計 100 万円以上のもの) (有 無)

※ 株から得られた収入とは配当金、売却利益が該当する。

※ 保有は申告日現在を対象とする。

※ 収入は申告日までの過去 1 年間、並びに申告日同年度内に予定するものを対象とする。

「有」の場合、下記を記載

企業名	内容

4. 関連企業からの上記研究等とは直接無関係な旅行、贈答品の受領 (1 団体から計 5 万円以上のもの) (有 無)

※ 申告日までの過去 1 年間、並びに申告日同年度内に予定するものを対象とする。

「有」の場合、下記を記載

企業名	内容・相当額